

感染症情報 12月18日～24日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①溶連菌感染症	981例(堺市	95例)
②感染性胃腸炎	976例(堺市	65例)
③咽頭結膜熱	409例(堺市	41例)
④手足口病	119例(堺市	20例)
⑤水痘	50例(堺市	4例)

府下306医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 4,827例(堺市 601例)

報告数による順位である。前週比9.0%減の2,655件の報告であった。溶連菌感染症は府下で10%減、定点当たり5.51→4.98、堺市は前週98例→今回95例、定点当たり5.16→5.00であった。感染性胃腸炎は府下で前週比10%減、堺市で前週75例→今回65例であった。咽頭結膜熱が府下で15%減、堺市で前週51例→今回41例であった。手足口病が府下で8%減、堺市で前週25例→今回20例であった。水痘が府下で72%増、堺市で前週・今回とも4例であった。

インフルエンザが府下で前週6,035例→今回4,827例は前週比20%減、堺市で前週712例→今回601例は16%減であった。定点当たり大阪府は19.72→15.77になった。堺市は24.55→20.72であった。

府下306医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症 893例(堺市 96例)
大阪府定点 2.92 堺市定点 3.31

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
42	68	46	86	109	101	97	128	67	71	78	893

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週763例→今回893例は17%増、定点当たり2.49→2.92であった。堺市が前週87例→今回96例で10%増、定点当たり3.00→3.31で、大阪府ブロック別では単独ワーストだった。

麻疹や風疹の報告はなかった。